

## 腰痛の原因とその治療や予防について

本邦において腰痛は非常に多くの人が経験する“症状”です。2019 年度厚生労働省の実施した国民生活基礎調査によると、有訴率は男性で1 位、女性では肩こりとほぼ同率の2 位であり、おおよそ10 人に1 人が症状を有する「国民病」といえます。

そのため、腰痛に対しての情報は、一般書籍やマスメディアにおいても多く目にすることがあると思いますが、誤った情報も多く含まれているのが現状です。

このような背景において、“標準医療”の重要性が叫ばれています。この場合の“標準”とは正しい科学的根拠に基づくという意味であり、最新の情報を元にした最良の医療ということを示しています。

今回の公開講座では日本整形外科学会が作成した腰痛診療ガイドライン2019 を元に、腰痛の正しい理解と適切な情報に基づいた治療の必要性を理解していただくことを主な目的として、正しいセルフケアの方法も併せて学べるような講義を行います。

※タイトル、講師、講演内容は一部変更となる場合がございます。

インターネットからのお申し込みが可能です。

※終了しました

## 開催概要

日時

**2021 年 11 月 3 日（水・祝） 14:00～15:00（予定）**

場所

人間総合科学大学より映像配信(YouTube)

時間割	タイトル・講演内容
14:00～10:05	開会挨拶
14:05～14:55	～講演～ 腰痛の原因とその治療やよぼうについて
14:55～15:00	閉会挨拶

※講演テーマ・内容は一部変更となる場合がございます。

## 講師

人間総合科学大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻 : 藤野 努

## 受講料

無料

※終了しました

第48回 生涯学習 公開講座

# 腰痛の原因と その治療や予防について

2021年11月3日(水・祝)  
14:00 ~ 15:00



本邦において腰痛は非常に多くの人を経験する“症状”です。2019年度厚生労働省の実施した国民生活基礎調査によると、有訴率は男性で1位、女性では肩こりとほぼ同率の2位であり、およそ10人に1人が症状を有する「国民病」といえます。そのため、腰痛に対しての情報は、一般書籍やマスメディアにおいても多く目にすることがあると思いますが、誤った情報も多く含まれているのが現状です。このような背景において、“標準医療”の重要性が叫ばれています。この場合の“標準”とは正しい科学的根拠に基づくという意味であり、最新の情報を元にした最良の医療ということを示しています。今回の公開講座では日本整形外科学会が作成した腰痛診療ガイドライン2019を元に、腰痛の正しい理解と適切な情報に基づいた治療の必要性を理解していただくことを主な目的として、正しいセルフケアの方法も併せて学べるような講座を行います。



**場所** 人間総合科学大学より  
映像配信 (YouTube)

**講師** 藤野 努 先生  
人間総合科学大学 保健医療学部  
リハビリテーション学科 理学療法学専攻 助教

### 申込方法

本学ホームページ応募フォームまたはメールにてお申込みください。  
申込期限：11月1日(月)

**応募フォーム** <https://www.human.ac.jp/forms/index.php?id=291>  
右のQRコードからも簡単にアクセスできます。

**メールアドレス** [records@human.ac.jp](mailto:records@human.ac.jp)



■主催：人間総合科学大学 ■協賛：日本心身健康科学会・埼玉まなびいプロジェクト ■後援：蓮田市・さいたま商工会連所・蓮田市商工会・大学コンソーシアムさいたま



学校法人 早稲田医療学園

## 人間総合科学大学

お問い合わせ

# 048-749-6111

[records@human.ac.jp](mailto:records@human.ac.jp)

〒339-8539 埼玉県さいたま市岩槻区馬込 1288 <https://www.human.ac.jp/>

■人間科学部 ヘルスフードサイエンス学科・健康栄養学科 心身健康科学科 (通信制) ■保健医療学部 看護学科 リハビリテーション学科 (理学療法学専攻・義肢装具学専攻)